

臨時休校中ですが...

臨時休校中の生活はどうか？突然の臨時休校。その趣旨を理解して、外出を控えたり、部活動ができなかったり、非日常の世界に迷い込んだような気分になっている生徒も多いのではないのでしょうか？3/6の教材販売等では、元気そうな君たちの姿を見ることができ、ホッとしたというのが実感です。また、君たちのお陰で3/6はスムーズに様々な事が動きました。ありがとうございました。保護者の方々にもご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、突然のこととはいえ、現実を受け止めて生活するしかありません。今までの自分の勉強方法を見直すチャンスです。今しかできない事を見つけてトライするのもいいでしょう。この時間を有意義に使うことができるかどうかは、君たち次第です。次に君たちに会える日を楽しみにしています。

また、1つだけ、ぜひ君たちに、今だからこそじっくり考えてほしいことがあります。それは、「情報」についてです。有事のとき、政府がどう対応したか？マスコミがどう対応しているのか？ネット社会ではどんな情報が飛び交っているのか？学校はどんな対応をしたか？いったいどうしたら、自分に合った情報を見つけることができるのか？ぜひ、考えて自分なりの情報収集のガイドラインを作成してください。少なくとも、こんな時にデマに踊らされて、SNSでの失敗はしたくないですね。

最後に、ある小学校の先生の言葉を紹介します。小6の担任の先生が卒業間近の生徒に語った言葉だそうです。

「人生に不安があるのは当たり前です。大事なのは、そのせいで自信を失ったり、根も葉もない噂に乗ったり、人を傷つけないことです。

例えば、人間は死んだらどうなるかなんて誰にもわかりません。言う通りにすれば天国に行けるとか、逆らえば地獄に落ちるとか言う人がいますが、そんなものはデタラメです。わからないものをわかったような顔をして、無理に納得する必要なんかないのです。それより、今をもっと見つめなさい。

私たちの周りには、美しいものがいっぱい溢れています。夜空には無数の星が輝いているし、すぐそこには小さな蝶が懸命に飛んでいるかもしれません。町に出れば初めて耳にする音楽が流れていたり、素敵な人に出会えるかもしれません。普段何気なく見ているような景色の中にも、時の移り変わりではっと驚くことがいっぱいあるのです。そういう大切なものをしっかり目を開いて見なさい。耳を澄まして聞きなさい。全身で感じなさい。それが生きているということです。」

非日常の生活でも、しっかり五感を働かせた生活をしてください。この非日常を忘れることなく、日常の生活にいかすことができれば、君たちの成長に繋がるはずですよ。とはいえ、高校生の本分は学習です。しっかり勉強してください！ (文責 教務主任)